

海外研修報告書

トルコ



平成26年10月22日～28日
三谷佐古店 中本 淳子



トルコ共和国



- ・アジアとヨーロッパの2つの大州にまたがる共和国。
- ・日本との時差7時間
- ・人口：76,667,864人（2013年調べ）
- ・首都：アンカラ
- ・公用語：トルコ語
- ・宗教：イスラム教
- ・平均寿命：75歳

☆トルコの歴史と文化☆

現在のトルコはほとんどがイスラム教徒ですが、歴史的には初期キリスト教布教の地でもあり、国内にはキリスト教ゆかりの神聖な場所も数多く残されています。



←アヤ・ソフィア

もともと東ローマ帝国時代にキリスト教の大聖堂として建築されたが、後世になって増築されモスク（イスラム教の礼拝堂）となった。

・トルコは家族や近所づきあいを大切にしている文化がある

トルコは家族の絆をとてとても大事にします。子育ては家族みんなで協力しあい、子供が病気になったら夫が会社を休むのもよくあることのようにです。親は子供が結婚するまで経済的援助を惜しみず、子供達は年配者を大変尊敬し、大切にします。

また、トルコの女性はご近所にお邪魔してお菓子やチャイを飲みながらおしゃべりするのが日課です。気さくなお付き合いをすることにより、日常生活で困ったことがあればすぐに手助けをしてくれたり、親身になって相談に乗ったりしてくれる関係が築かれていくようです。



←遺跡観光のガイドさん

家族思いで、妹の生活を支えるために懸命に働いているため彼女を作る暇がないそうです。

☆トルコの医療制度☆

①保険と負担割合

公的保険に入っている人が全体の9割を占め、支払の約90%が国負担になります。
私的保険には入っている人は自費になりますが、レベルの高い医療を受けることができます。
薬代は10%程度が自己負担になります。

②トルコの薬科大学

トルコの薬学部は4年制で、卒業後1年間の薬局研修を経て国家試験の資格を手に入れます。ほとんどの人が受かり、病院に就職する人はとても少ないそうです。
人口10万人あたりの薬剤師数は33人と非常に少ないため、国立の薬科大学は授業料が免除されています。

③日本との類似点

海外では薬局が独自に薬価を決め価格競争している国が多いですが、トルコは日本のような**薬価**を採用しているため、医療用医薬品はどの薬局でも同じ値段で販売されています。
また、国全体の医療費を抑えるため、**ヨーロッパの中でも一番安いレート**の薬を採用しており、ジェネリックの多くはトルコ会社のものです。これにより医療用医薬品からの利益が減少してきたため、薬局は**OTC**を置くことで売り上げを賄っています。
→日本と同じようにスタッフの対応力が集客のカギに☆

④日本との相違点

- ・トルコは薬剤師しか薬局のオーナーになれず、また一人の薬剤師は一つの薬局のオーナーにしかねないため、**日本のようなチェーン薬局が存在しません。**
- ・薬剤師が薬局にいなくても別の資格をもったスタッフ（いわゆる調剤テクニシャン）が対応しており、人件費の削減につなげています。
⇒**薬剤師は実務者ではなく管理責任者としての立場にある**

☆訪問薬局の紹介☆

TEN 薬局

処方箋枚数 1000 枚/月 (内、2 割が慢性疾患、8 割が急性疾患)



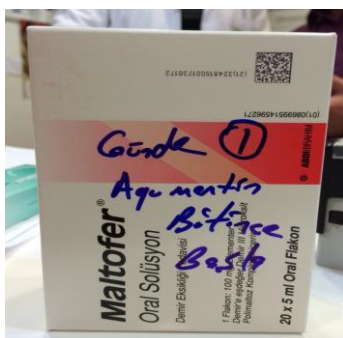
↑トルコでは薬局のことを
ECZANE (エグザーネ) と言う



↑OTC がたくさん置いてある。
売り上げの薬3割が OTC だそうです



↑バイアグラは約 1250 円/T で販売。
日本 (1800 円/T) と比べてとても安いのがわかる。



←トルコでは薬は箱ごと渡すのが基本。
TEN 薬局では箱に用法を手書きして渡して
いました。
そのほうが患者さんとコミュニケーション
をとりやすいそうです。

ERIS 薬局



・処方箋枚数 1200 枚/月。365 日毎日夜 9 時まで営業している。

・人口 3500 人くらいの町にある薬局で、この町にはここしか薬局がない。

以前あった薬局はオーナーが地元の人ではなかったため患者さんが来ず、つぶれてしまったそう。
地元の人や家族を大事にするトルコらしい文化の現れと思われる。



←ERIS 薬局の調剤テクニシャン Yasar さん
薬剤師以外のスタッフは試験を受けて合格し、認定証をもった有資格者であり、薬剤師がいなくても処方箋の応需や患者応対を行うことができます。

感想



トルコの薬局薬剤師は実務者ではなく管理責任者としての立場にあるということが印象に残りました。日本の薬局も、リフィル処方箋の導入などによって責任をより負う立場になることが、薬剤師の地位を高め、レベルの高いサービスを患者さんに提供することにつながると思いました。

またトルコ人は親日家でサービス精神が旺盛な人も多く、飲食店や買い物中も楽しく過ごすことができました。薬局の仕事でもトルコ人を見習って細やかで楽しいサービスができるようになりたいと思いました。

引率してくださった中原先生、本当にお世話になりました。また今回の研修に送り出してくださった社長、スタッフの皆様ありがとうございました。大変貴重な経験をさせていただき感謝するとともに、今後の業務に生かせるように努力していきたいと思えます。